

謝辞

本論文を結ぶにあたり，本研究を遂行する上でご指導，ご鞭撻とご援助をいただいた方々に感謝の意を表します．

京都大学大学院工学研究科北村隆一教授には，筆者が院生の時以来，本研究の構想からデータ解析，論文作成に至るまで，終始一貫して暖かいご指導とご鞭撻を頂きました．甚大なる感謝の意を表します．

立命館大学理工学部塚口博司教授，東北大学大学院工学研究科内田敬助教授，大阪大学大学院工学研究科飯田克弘講師，京都大学大学院工学研究科藤井聡助教授には，筆者が研究室に配属されて以降，研究に取り組む姿勢や研究の方向性等について様々なご指導，ご助言を頂きました．深く感謝いたします．

研究発表や研究会等の場においては，山梨大学工学部西井和夫教授，愛媛大学工学部朝倉康夫教授，岐阜大学工学部秋山孝正教授，名古屋大学大学院工学研究科森川高行教授をはじめとする多くの先生方に貴重なご意見を頂きました．厚くお礼を申し上げます．

京都大学大学院工学研究科土木システム工学専攻社会システム工学講座交通システム分野の研究室の諸先輩方，諸兄には多くの貴重なご意見を頂くとともに，研究遂行にご協力頂きました．特に，データ収集・整理，論文作成にあたっては，木村誠司氏（日本ガイシ），藤井宏明氏（株式会社クボタ），松田忠士氏（東京三菱銀行），富永公規氏（第一勧業銀行），河本一郎氏，梅木亮氏（京都大学大学院）の多大なご協力を頂きました．心から感謝します．

また，本研究はいずれも世帯を対象としたアンケート調査に基づくものであり，調査に回答していただいた多くの方々に感謝します．米国カリフォルニアで実施された調査は，Southern California Edison Co. 及び Pacific Gas and Electric Co. からの研究助成に基づく Thomas F. Golob 講師，David Brownstone 准教授（University of California, Irvine），David Bunch 准教授（University of California, Davis），北村隆一教授らの研究プロジェクトによるものです．データの使用に関し，様々な便宜を図っていただいた他，分析に関しても貴重なご意見を頂きました．日本での調査に際しては，阪神高速道路公団計画部調査課による全面的なご協力を頂いた他，株式会社都市交通計画研究所，及び，社団法人システム科学研究所に様々なご協力をいただきました．また，文部省科学研究費補助金（国際学術研究），ならびに佐川交通社会財団交通安全対策振興助成（地域研究）により助成を頂きました．

ここに記しきれない多くの方々の学恩，ご支援によって本研究が成立していることを銘記し，深く感謝いたします．